

Answer Box Creator[®]

アンサーボックスクリエイター[®]



- ・ Word文書に解答欄を埋め込み
- ・ 変換不要 / 多肢・複数選択式 / 記述式



- ・ タブレットPCで解答
- ・ Wordだけで完結 / タッチ・ペン対応



- ・ エクセルで自動採点 / 自動集計・分析
- ・ グラフ出力 / 個票出力

手作りワードで デジタルテストをはじめよう! 「Answer Box Creator」

Microsoft Office **2013** 対応

Windows クラスルーム 協議会「圏域包括メニュー」対象製品

Zetta ゼッタリンクス株式会社 **DNP** 大日本印刷



ゼッタリンクス株式会社・大日本印刷
ABC プレゼンテーション資料 for SlideShare



ワードでテストをつくってみよう！
手書きの解答をエクセルで採点しよう！

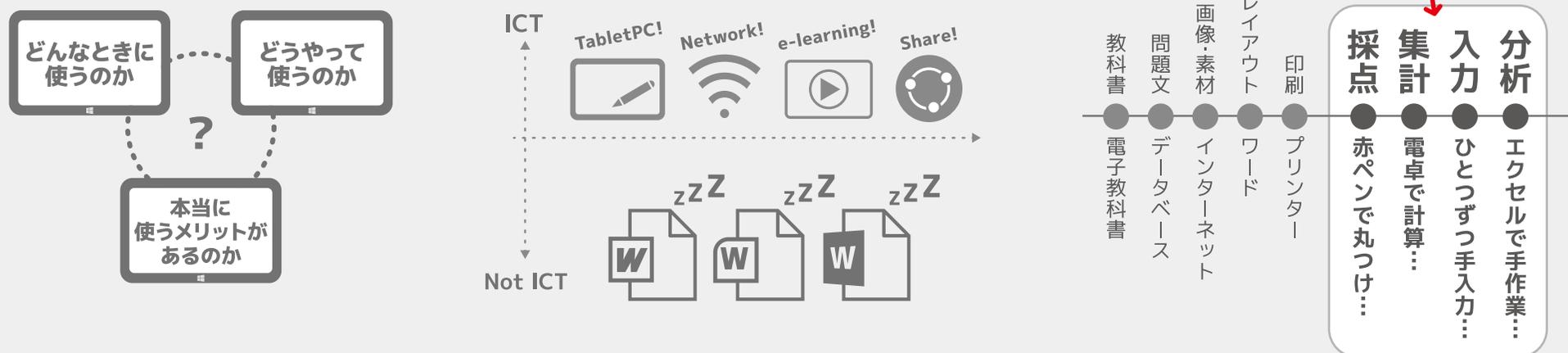
無理なく
始められる

A・B・C!

アンサー・ボックス・クリエイター

こんな課題はありませんか？

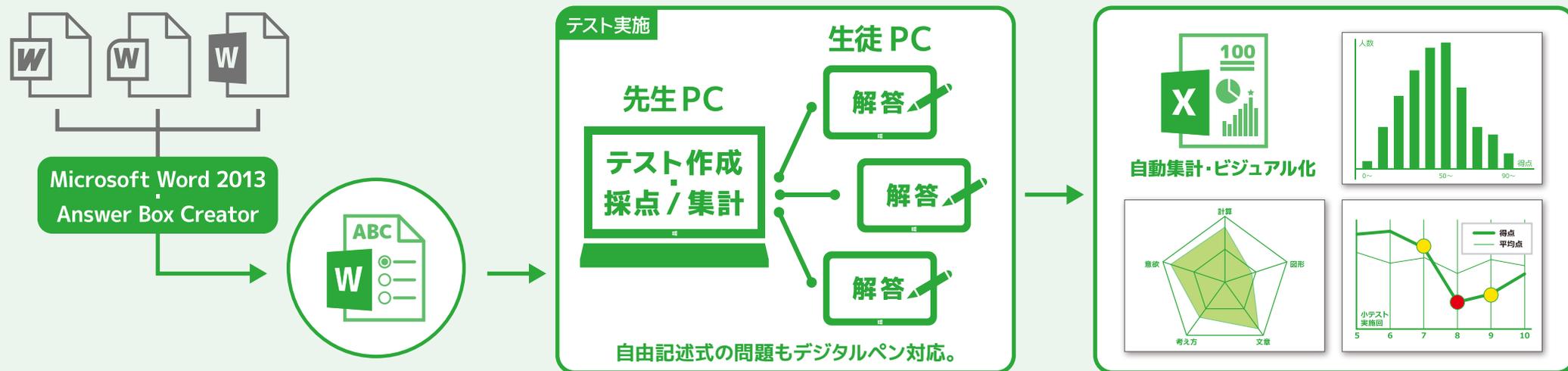
- ① 一人一台タブレットPCを導入。
でも、使いどころがよくわからない。
- ② いままでワードで作ってきたプリントが
PCを使った授業ではほとんど使えない。



- ③ 本当はこまめに小テストをやりたいけど
採点や集計が手間で、ためらってしまう。
- ④ いろんなテストをやるけど
細かい分析まで手が回らない。

こんな授業はいかがですか？

- 1 タブレット PC で「テスト」を実施。
ICT 機器の稼働率が圧倒的に上がります。
- 2 すべてのワード文書が再利用可能。
貴重なライブラリに生まれ変わります。



- 3 デジタル集計だから数秒で集計完了。
小テストの実施から平均点の発表までも、
ひとつの授業のなかで出来てしまいます。
- 4 学年全体の度数分布やヒストグラム、
個別のレーダーチャートなども簡単出力。
業務効率が格段に向上します。

ABC

Answer Box Creator

「ABC」の使い方

1

ワードで 問題作成

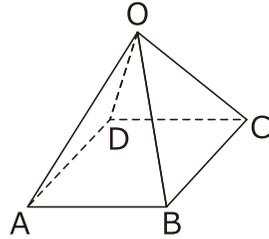
職員室



数学 確認テスト vol.27

年 組 氏名

問題 .1
右の図の正四角錐について、
直線 OA と **ねじれ** の位置にある直線を選びなさい。



- <選択肢>
1. OB 2. OC 3. OD
4. AB 5. CD

1 2 3 4 5

問題 .2
右の図のように、3本の直線 l, m, n が交わっているとき、
次の にあてはまるものを答えなさい。

㊦ ㊧
㊨ ㊩
㊪ ㊫

小テスト<海洋編>

(1) (2)
(3) (4)

グループワーク課題

図1

図2



使い慣れたワードの操作で デジタルテストが作れます。

選択解答欄

解答欄名 **必須** 配点 **必須**

選択タイプ **必須** 単一選択(ラジオボタン) 複数選択(チェックボックス)

選択肢数 **必須** 頭文字 **必須**

正解 正解は頭文字で入力して下さい
正解が複数場合は、(半角セミコロン)で区切ってください

各問題に配点・選択肢の数などが設定できます。

ユーザーフィールド

1

2

3

4

5

ユーザーフィールドには評価する「観点」も設定可能。
自動採点の際に観点別の評価・分析が可能です。



授業支援ツールで
生徒に **配付**

学年 / クラス / 番号 / 名前欄

選択式・記述式解答欄 出題観点の設定

正解(正答例)の設定 各問題の配点の設定



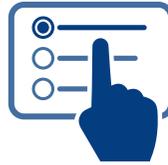
鉛筆やボールペンを「デジタルペン」に持ち替えるだけで、
事前に作成する模範解答や板書計画から解説動画をつくることができます。

2

タブレットパソコン

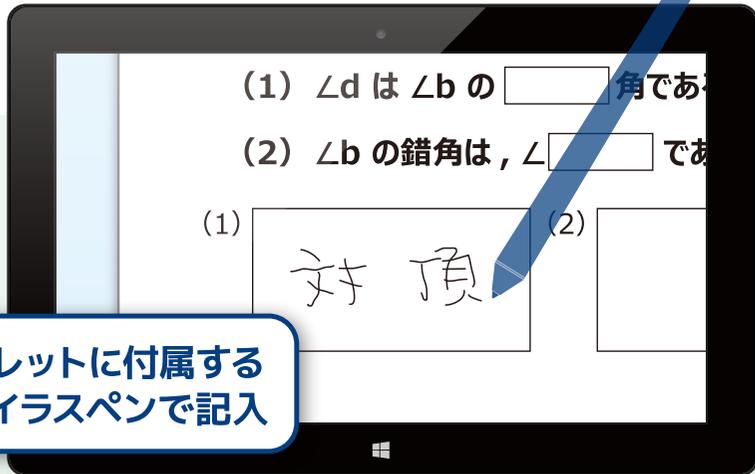
TPCで
解答

〇年△組 教室

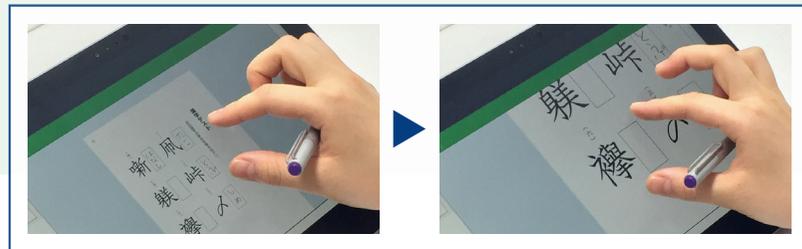


「タブレット」でも「紙」でも簡単に解答。
解答手段もすぐデータで保存されます。

● タブレットで解答



タブレットに付属する
スタイラスペンで記入



ピンチ / ストレッチで自由に拡大縮小。文字や図の細部まで確認できます。



画面タッチでの解答、タブレットを縦に持ったの解答も可能です。

● 紙とデジタルペンを使って解答



解答用紙に書くだけで
デジタル保存できます

デジタルペンを使うと解答の手順を自動的に
データ保存できます。



授業支援ツールで
生徒から回収

3

エクセルで自動採点・一括集計

「テストの評価」を「先生の指導」にスムーズに反映できます



エクセルで解答データを自動集計。

解答の様子を把握し「指導」に結び付けます。

自動集計

問題番号	1	2	3	正答者数	正答率
1	1			4	36%
2-1	2	1	1	5	45%
2-2	2	2	2	8	73%
...

問題番号	選択肢	正解選択肢	解答者数	解答比率
1	1	4	4	36%
	2	0	0	0%
	3	0	0	0%
	4	0	0	0%

- 個票の出力
- 校務との連動

串刺し採点

解答者数	正答率	採点	正解解答
0	23%	x	同位
10		o	対頂
10		o	対頂
0		x	同位

- つまずきの発見
- 採点の効率化

解答プロセス

問題	クラス平均	Aさん	Bさん
問題 1	02:28	02:25	01:10
問題 2	03:35	02:01	02:10
問題 3	00:58	01:48	01:06

- 解答の手順
- かかった時間

形成的評価の「見える化」が進む

日常的なテスト
(振り返りテスト・小テスト)

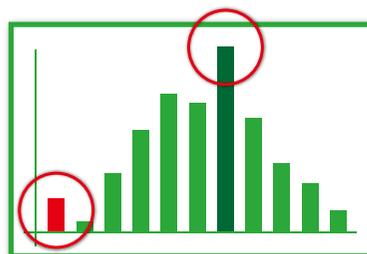
分析データから
指導方針や授業計画を
ブラッシュアップ

評価

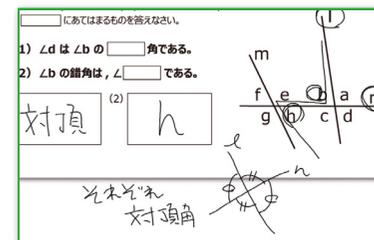
指導

先生の授業

理解度やつまずきを
速やかに評価・分析



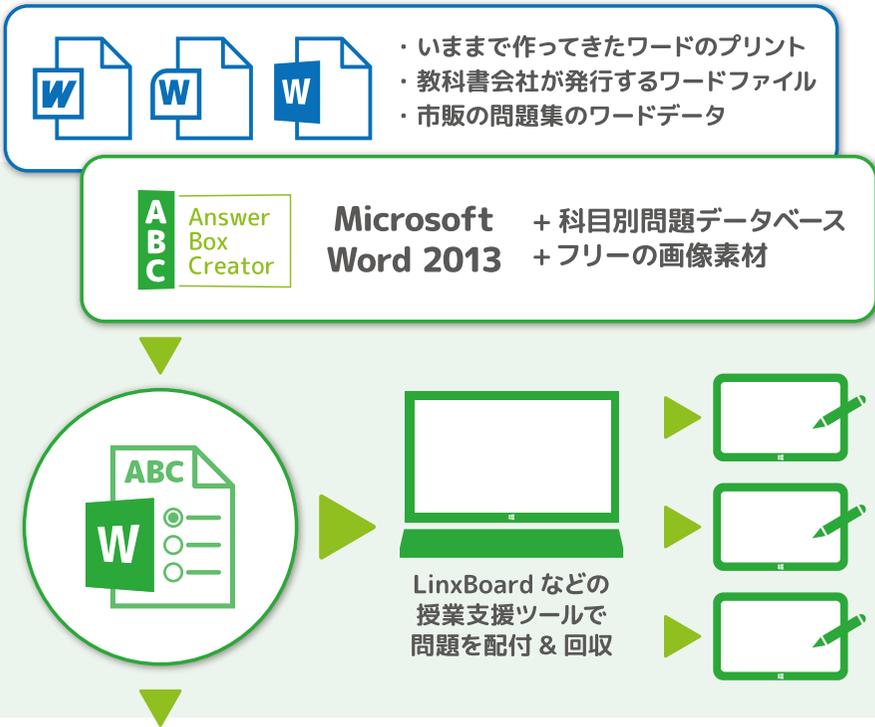
データ分析・つまずきの発見



動画解説・弱点の補強

タブレット PC と ABC が実現する 「学習記録の測定」と「学力向上を実現する授業デザイン」

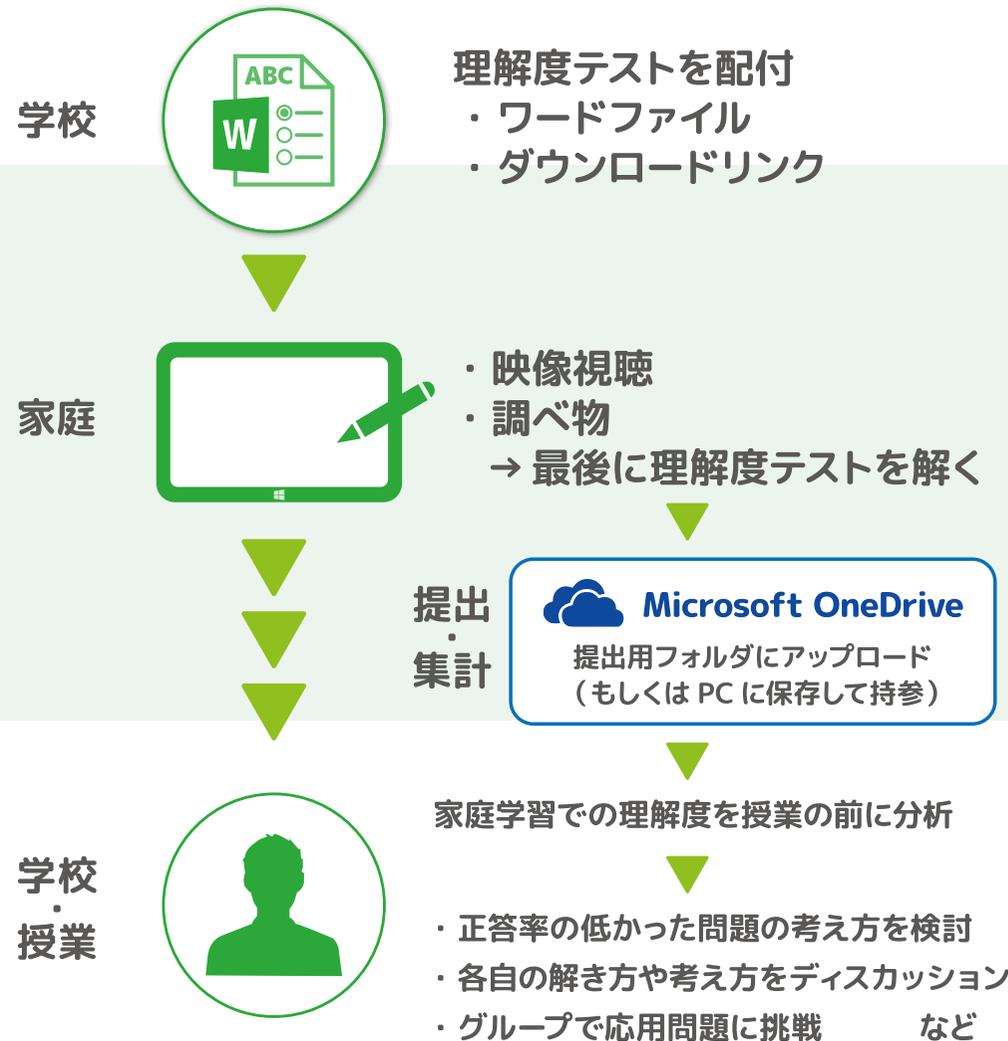
A 日々の授業での小テスト



朝学習や授業の冒頭などに小テストを実施し、即座に「正答者数」・「正答率」・「平均点」を集計。

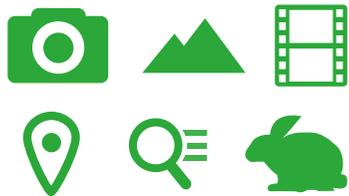
正答率の低い問題や、理解度の低い問題を中心に解説を加え、授業時間内での学力の定着を目指す。

B 反転学習・PC持ち帰り学習



C 校外学習・プレゼンなどの活動

観察日 (mmd)	1024
天気	くもり
周囲の環境	川沿いの草むら
観察したもの (和名)	コスモス (秋桜)
科	キク
属	コスモス
外的な特徴	高さは 90cm ~ 150cm のものまでさまざまある。明るいピンク色の花で、花弁は 8 枚。
繁殖方法	種子



タブレット PC を使って野外・校外で自由に探究活動。動植物の観察記録や、人物へのインタビューなどの定型的な記入内容は、ABC で「観察記録用紙」や「ヒアリングシート」を作成。データ化して管理できるので便利です。



タブレット PC を使って、理科の実験の「まとめシート」を作成。一覧化してファイルを配付すれば、新しい気付きを促すことができます。



他の班の発表をクラスみんなで評価。評価の内容を発表者にフィードバックすることで、発表へのモチベーションや技術の向上につながります。

発表した班	3 班
声の大きさ	<input checked="" type="radio"/> とても良い <input type="radio"/> 良い <input type="radio"/> ふつう
写真の撮り方	<input type="radio"/> とても良い <input checked="" type="radio"/> 良い <input type="radio"/> ふつう
文字の大きさ	<input checked="" type="radio"/> とても良い <input type="radio"/> 良い <input type="radio"/> ふつう
わかりやすさ	<input type="radio"/> とても良い <input type="radio"/> 良い <input checked="" type="radio"/> ふつう

クラス・班	C 組 2 班
リーダー	山田一郎
メンバー	田中次郎
メンバー	森三郎
実験の名称	太陽光発電パネルと電池を使ってバランスよくモーターを回す実験
準備する物	<ul style="list-style-type: none"> ・ソーラーパネル ・接続ケーブル (赤青) ・モーター (プラモデル用) ・電池 (単三 *12 本) ・おもり (モーターの負荷)
実験の手順	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電池だけの場合、ソーラーパネルだけの場合、それぞれの電力を調べる。 2. モーターに負荷をかけて、
考察	モーターに負荷をかけた場合、ソーラーパネルでは回転の加速が遅かった。電池の場合、最初から回転数が安定していた。負荷と回転数のグラフから

D 重みをつけた成績処理

テスト名称	重み係数
小テスト①	0.10
小テスト②	0.10
小テスト③	0.15
小テスト④	0.20
小テスト⑤	0.15
中間テスト	1.00
期末テスト	1.10

小テストや定期テストの得点データベースを運用している場合には、小テスト各回の得点データを取り込むこともできます。テストの内容や平均点などのデータをもとに「重み係数」を設定するだけで、補正点を自動算出し、任意の期間のあらゆるテストを通した総得点を算出するということもできるようになります。

E 観点別項目を設問に設定して集計

設問	観点				
	A	B	C	D	E
解答 1	<input type="radio"/>				
解答 2	<input type="radio"/>				
解答 3-1	<input type="radio"/>				
解答 3-2	<input type="radio"/>				
解答 3-3	<input type="radio"/>				
記述 1	<input type="radio"/>				
記述 2	<input type="radio"/>				

各設問にその設問の観点を設定することで観点別の点数集計をすることができます。

文部科学省が定める“観点別学習状況の評価”の指標のほか、国語であれば「漢字」「慣用句」「言語表現」、数学であれば「計算」「図形」「証明」などの各科目の特性に合わせた観点を設定することができます。

一定期間を通して集計すれば、各小テストの「漢字」だけの得点推移グラフをつくることもできます。

誰でも使えるワードだからスムーズに導入できる



自分で作ってきたプリントはすべてワード形式。
それらを再利用してデジタルテストにリメイクできます。

ほかのソフトで作ったテストやプリント、私たちがすでに使っている教材、
問題集もワードに貼り付けるだけでデジタルテストを実施できます。
コスト面でも運用面でも大きなメリットですね。



授業を受け持つ先生の声



ワード専用の
「ABCリボン」を搭載。
先生も生徒も快適に
操作できます。



Microsoft Word 2013 対応
(次期バージョンにも対応予定)

デジタルテストのハードルは決して高くない



学校でタブレット PC を使うことが増えてきたから
テストもそっちのほうが簡単かも。

児童生徒の声

先生のテストの説明が動画になってて
とてもわかりやすかった。



タブレットの持ち帰り学習をやってるから
デジタルテストは予習のまとめに使えます。



ICT 機器の稼働率を全校レベルで向上させる

「いろいろな ICT ツールを導入してきましたが、なかなかデジタル化できなかったのが生徒のためにつくるプリント。ABC を導入すれば多くの先生のニーズに答えられますね。タブレットと手書きについての研究授業にもぴったり。学校全体で ICT 活用を盛り上げていけそうです。」

ICT 担当の先生の声



エビデンスに基づいた教育施策につながる



教育行政担当者の声

「地域間の学力差、同じ地域の学校間の学力差、それらが先生方の指導とどう関係するのか、明確なエビデンスとして把握できそうです。好例があれば、教員向けの講習や勉強会などで多くの方とシェアしていきたいです。」

校務の効率化・モチベーションの向上に

「私たち教員を悩ませるのが、膨大な校務。テストの採点と校務システムとの連携ができれば、転記漏れなどの人為的なミスも減って安心できます。心に余裕が生まれさえすれば、生徒の学力のケアや保護者への説明責任なども十分に果たせます。なにより、テストを通して教え子の努力が自動的にデータとして返ってくれば、授業運営や指導法の改善へのモチベーションも高まりますよね。」



校長先生の声

自分の授業の改善点がわかったのは大きい

「授業の準備、授業、テストづくり、採点までをひとりでやっている、どうしてもルーチンワークになりがち。試しにデジタルペンで解説ムービーをつくってみると、生徒の気持ちになって自分の指導をみることができ、改善すべきところがはっきりわかりました。ムービーをひとつ作れば他のクラスでも使えますし、同じ科目の先生にチェックしてもらうこともできますから、授業の質の向上につながります。」



「評価」と「指導」を一体化できるツール

「定期テストなどの「総括的評価」では、単元によっては中途半端な理解のままで終わってしまうことがあります。簡単な小テストでもいいから、スムーズに運用できて、すぐに結果が見えるようになれば、生徒の日々の「形成的評価」ができるようになります。次の時間にもう一度解説しようとか、グループ学習でちょっと難しい問題に取り組もうとか、一歩踏み込んだ授業の組み立てができるようになりますね。」





ゼッタリンクス株式会社
www.zettalinx.co.jp

DNP 大日本印刷

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 5-14-4 KY ビル 5 階
Tel. 03-5615-3761 Fax. 03-5615-3762



●記載されている法人名、団体名および商品名などは、一般に商標または登録商標です。●このリーフレットの内容は2014年10月現在のものであり、予告なく変更する場合があります。最新情報は事前にお問い合わせ下さい。
●本カタログで使用している製品画像や写真には開発中のものおよびイメージ画像を含みます。 ©2014 ZettaLinx Inc.